

マーケットの動き（2024年4月29日～5月3日）

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

米国金利の上昇一服感などを背景に米国株式は上昇してスタートしましたが、30日発表の米国雇用関連指標が上振れたことを受け、賃金インフレへの警戒感が高まり反落しました。その後、FRB（米国連邦準備制度理事会）パウエル議長が追加利上げの可能性は低いと示唆したことや、米国テクノロジー大手などの好調な決算内容を受け、上昇して週を終えました。

欧州株式市場は、英国株式市場は上昇した一方、ドイツ株式市場は下落しました。

投資環境見通し（2024年4月）

外国株式相場は、米国、欧州ともに堅調に推移

企業業績については、景気が軟着陸するとみられる中、堅調な雇用や個人消費、製造業の循環的な底打ちなどから、引き続き底堅く推移するとみています。米国株式相場は、底堅い景気を背景とした企業業績に対する楽観的な見方や生成AI（人工知能）関連の活用拡大に対する期待に加えて、FRB（米国連邦準備制度理事会）による利下げ見通しも支援材料となり、堅調に推移するとみています。欧州株式相場は、経済的関係の深い中国における景気の先行き不透明感が下押し圧力となるとみられますが、実質所得が回復するとみられることもあり、米国株式相場に追随し堅調に推移するとみています。

	5月3日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	5,127.79	0.55%	▲1.61%	17.65%	25.35%
NYダウ	38,675.68	1.14%	▲1.15%	13.55%	15.75%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202404_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなされるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2023年3月31日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成